

## 一般財団法人経済調査会 研究助成実施要綱

### 【目的】

本研究助成は、社会基盤が抱えるさまざまな課題の解決に向けた研究等の推進を目的とし、これらの研究に関わる外部の研究者に対する支援として、一般財団法人経済調査会（以下「当会」）が以下の研究に対して助成を行うものです。

### 【研究助成の対象】

以下のいずれかに該当する研究を対象として公募します。

- ・ 建設資材価格、工事費等の価格情報の有効活用や積算に関する研究
- ・ 建設業における CN（カーボンニュートラル）、GX（グリーントランスフォーメーション）、DX（デジタルトランスフォーメーション）に関する研究
- ・ インフラ等の維持管理、老朽化対策や防災・減災に関する研究
- ・ 建設業における担い手の確保や働き方改革に関する研究
- ・ ソフトウェア開発費の積算に関する研究

### 【助成対象者】

助成対象とする研究者は、大学、高等専門学校及びこれらに付属する機関等の研究者または民間企業の研究者とします。なお、学生は対象から除外します。

### 【助成期間および助成金】

助成期間は、1年間とします。

助成金は、1件につき200万円以内（消費税含む）、最大で5件とします。

### 【申請手続】

助成を希望する研究者は、当会ホームページより申請書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ電子メールにて事務局に提出してください。申請書は日本語で作成してください。申し込み件数は、1人あたり1件とします。

受付完了後、電子メールにて受付完了の旨を通知します。受付完了メールが届かない場合は事務局までお問い合わせください。

個人情報の取り扱いについては、当会ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

### 【審査・通知】

受理した申請書を当会が設置する研究助成審査委員会に諮り審査します。なお、必要に応じて調査（ヒアリング等）を実施します。

研究助成の採・否ならびに助成額は、研究助成審査委員会が決定します。採・否の決定通知は決定後申請者に直接行います。なお、採・否の理由の説明には応じられません。

#### 【助成方法】

##### ・普通助成

助成金は、原則として着手時に助成総額の 50%を、研究成果報告書の提出時に残額を交付します。

##### ・研究寄附金助成

研究寄附金による助成は、原則として着手時に助成総額の 100%を交付します。

#### 【報告および義務】

助成研究者は助成研究終了後 1 カ月以内に研究成果を取りまとめ、研究成果報告書、助成金に関する決算報告書を提出してください。提出書類は、日本語で作成してください。

研究成果は、「当会ホームページ」および当会発刊の「経済調査研究レビュー」で公表するとともに、学会等への発表に努めてください。助成研究の成果を発表するときは、「本研究は、一般財団法人経済調査会の研究助成を受けて実施したものです。」等の記載をするとともに、発表先の情報と論文等を提出してください。

また、当会で実施する「成果報告会」で報告していただく場合があります。

#### 【助成金の使途】

助成金の使途は、研究に直接必要な費用に限ります。その内訳は、人件費(研究者本人、長期雇用に係るものは除く)、資料費、調査費、旅費交通費、通信費、消耗品費、謝金、論文投稿料、管理費用、その他とします。

助成金の受入及び支出の管理は、法人等組織の助成金振込口座で行い、決算報告書の支出証明は、法人等組織の助成金振込口座を取り扱う会計責任者等が行って下さい。また、助成金の支出根拠となる学内の支出関係書類、領収書(コピー可)、銀行振込書、納品書等の提出を求める場合があるので、これらの関係書類については適切に保管してください。

#### 【権利の帰属】

成果は特に定めない限り研究助成を受けた者(機関)に帰属します。ただし、当会は、公益の目的のために当該研究成果を公表できるものとします。

助成研究で得られた成果により生じる、特許権等にかかる第三者に対する責任は助成研究者に帰属するものとします。

助成研究で得られた成果に関する特許権等の出願に関して当会は一切関与しません。

助成研究で得られた成果により生じた事故等に関する責任を当会は一切負いません。

**【決定の取り消し】**

助成対象の研究について、下記の事項が発生したときは、助成の決定の全部もしくは一部を取り消し、またはその決定内容もしくはこれに付した条件を変更します。

- ・助成金の他用途への使用
- ・助成の決定の内容又はこれに付した条件違反
- ・決定後の事情の変更により、助成研究者が研究を行うことが困難となったとき

助成の決定を取り消した場合には、研究の当該取り消しに係る部分に関し交付した助成金について、期限を定めて、その全部又は一部を返還していただきます。

**【事故等の届出】**

下記の各項目に該当する場合は、遅滞なく当会に届け出て下さい。当会で対応を検討し、その後の処置を助成研究者と協議します。

- ・助成研究が予定の期間内に完了しないことが明らかになったとき
- ・助成研究の遂行に重大な支障を及ぼすと認められる事故が発生したとき
- ・所期の成果を収めることが困難になったとき

**【実施スケジュール】**

- ・ 公募期間                    2026年 4月 1日から 2026年 6月 30日
- ・ 審査                         2026年 7月 1日から 2026年 8月 末日
- ・ 助成対象の決定通知      2026年 8月 末日
- ・ 助成期間                    2026年 10月 1日から 2027年 9月 30日

**【申請に必要な書類】**

- ・ 様式1 研究助成申請書
- ・ 様式2 助成研究者経歴、共同研究者経歴
- ・ 様式3 研究計画書
- ・ 様式4 研究費用予定内訳書

**【助成金交付手続きに必要な書類】**

- ・ 様式5 請書
- ・ 様式6 助成金振込先通知書

**【成果報告に必要な書類】**

- ・ 様式7 研究成果報告書
- ・ 様式8 決算報告書

**【申請書の提出先・問い合わせ先】**

一般財団法人 経済調査会 研究助成事務局  
電話：03-5777-8212  
e-mail:kenkyuzyosei@zai-keicho.or.jp

様式1

年 月 日

## 一般財団法人経済調査会 研究助成申請書

一般財団法人 経済調査会  
理事長 森北 佳昭 殿

申請者  
住所  
所属  
氏名

貴会の研究助成金を受けて、下記のテーマについて研究を実施したいので申請いたします。

記

1. 研究テーマ

2. 助成金要望額

3. 研究助成金交付方法

- ・普通助成
- ・研究寄附金助成

様式2①

助成研究者経歴

ふりがな 氏名		生年月日	
連絡先	〒	TEL :	
		FAX :	
		E-mail :	
勤務先 (所属)			
最終学歴			
学位等			
研究歴			
主な著書 論文 研究発表 など			

様式2②

共同研究者経歴

ふりがな 氏名		生年月日	
連絡先	〒	TEL :	
		FAX :	
		E-mail :	
勤務先 (所属)			
最終学歴			
学位等			
研究歴			
主な著書 論文 研究発表 など			

※共同研究者がない場合は提出不要

様式3

研究計画書

研究テーマ	
研究の目的・意義	
研究の概要	
具体的手法	
研究の効果・活用	
特記事項	

様式 4

研究費用予定内訳書

費 目	金 額	内 訳
人件費		
資料費		
調査費		
旅費交通費		
通信費		
消耗品費		
謝金		
論文投稿料		
管理費用		
その他		
合 計		

費目一覧表

費目	内容	備考
人件費	資料整理、実験、測定、実態調査、集計作業等の研究補助作業者に対する人件費	研究者本人、長期雇用に係るものは除く
資料費	研究に必要な図書、文献、マイクロ・フィルム、写真等の資料購入費	
調査費	アンケート調査、実験・試験、機械設計、プログラム開発等の一部または全部を外部に委託する際の経費、データ処理やシミュレーションを外部に委託する際の経費	
旅費交通費	助成研究の実施上必要な出張（調査、会議出席）にともなう交通費、宿泊費	
通信費	電話、ファックス、インターネット等に要する通信費、資料等の運搬費	
消耗品費	1点10万円未満の器具等消耗品費用 例）一般事務用文具、市販のプログラムソフト、試作品制作のための部材・部品、研究用車両の燃料等	
謝金	共同研究者以外の研究者からの助言・協力に対する謝礼、被験者に対する謝礼	謝金の総額は原則30万円以内
論文投稿料	学会への論文投稿費用、その他必要な費用	投稿する学会名を記入
管理費用	助成金の管理に要する事務費用	助成金の管理を大学の事務局等に委託する場合のみ計上

様式5

請 書

年 月 日

一般財団法人 経済調査会  
理事長 森北 佳昭 殿

申請者  
住所  
所属  
氏名

記

助成研究名

助成金額

上記の研究助成については、一般財団法人経済調査会 研究助成実施要綱および研究助成申請書に従って誠実に実施いたします。

様式6

年 月 日

## 助成金振込先通知書

一般財団法人 経済調査会  
理事長 森北 佳昭 殿

申請者  
住所  
所属  
氏名

助成研究名

助成研究者名

助成金額

金融機関名	
支店名	
預金種類	
ふりがな 口座名	
口座番号	

様式7

年 月 日

## 研究成果報告書

一般財団法人 経済調査会  
理事長 森北 佳昭 殿

申請者  
住所  
所属  
氏名

記

助成研究名

上記の助成研究は、 年 月 日に完了いたしましたので、報告いたします。



○○○○○○○（助成研究名）報告書

年 月

研究者名 ○○○○（所属）











**【研究助成事業実績報告書の要約】**

当会ホームページに掲載します。2ページ程度にまとめてください。

**【研究助成事業実績報告書】**

書式は自由です。オリジナルファイル、PDF で提出してください。

様式 8

## 決算報告書

費 目	金 額		備 考
	計 画	実 績	
人件費			
資料費			
調査費			
旅費交通費			
通信費			
消耗品費			
謝金			
論文投稿料			
管理費用			
その他			
合 計			
年 月 日			
会計責任者 所属 氏名			